一般財団法人　日本リトルシニア中学硬式野球協会東海連盟

2024 年度　第 27 回北陸中日新聞旗争奪新人選手権大会

大　会　実　施　要　綱

主　　催　　一般財団法人　日本リトルシニア中学硬式野球協会東海連盟
主　　管　　一般財団法人　日本リトルシニア中学硬式野球協会東海連盟北陸ブロック
後　　援　　北陸中日新聞社
協　　賛　　（株）石川テレビ
大会日程　　2024 年 8 月 31 日(土)、9 月 1 日(日)予備日、7 日(土)、8 日(日)、14 日(土)予備日
会　　場　　北陸ﾌﾞﾛｯｸ内 4 会場
出場ﾁｰﾑ　　16 ﾁｰﾑ（名古屋 3、尾張 2、三河 2、岐阜 3、三重 2、北陸 4）
ﾁｰﾑ編成　　監督（30）ｺｰﾁ 2 名（背番号 40・50・60・70 のうち 2 名）の 3 名が
ﾍﾞﾝﾁ入り可能とする。ｽｺｱﾗｰ 1 名、選手（1・2 年生）25 名以内
競技規則　　2024 年度公認野球規則及びﾘﾄﾙｼﾆｱ日本協会運営規定に基づく。
審 判 員　　東海連盟審判部及び東海連盟登録審判員
試 合 球　　ミズノ（各ﾁｰﾑ 3 個提出）
閉会式予定　　決勝戦終了後
表　　彰　　優勝、準優勝、第 3 位（2 ﾁｰﾑ）　**ﾍﾞｽﾄ 4 ﾁｰﾑは秋季大会のシードとする。**
大会参加費　　無料

＊厳守事項

1）①「大会選手登録書」（正）、**白黒ｺﾋﾟｰ 1 部、**「選手登録カード」、「指導者カード」を本部席に提出のこと。
選手登録を変更する場合、初戦試合開始 60 分前までに所定の変更届を提出し、承認をうける。以降の変更は認めない。
また、承認を得た選手変更届は、毎試合ごと提出のこと。
②監督・ｺｰﾁの変更は「大会選手登録書」に明記（30･40･50･60･70 番）であればﾒﾝﾊﾞｰ表交換時に口頭報告で良しとし、変更書類は不要。
登録者以外の者はﾍﾞﾝﾁ入りは不可。
ｽｺｱﾗｰの変更は登録外（30~70）ｺｰﾁでも可とする。ﾕﾆﾌｫｰﾑ着用は不可。
選手がｽｺｱﾗｰを務める場合はﾕﾆﾌｫｰﾑ着用は可とする。

2）　2024 年度**「選手登録ｶｰﾄﾞ」**並びに**「指導者カード」**を必ず提出のこと。

3）　ﾒﾝﾊﾞｰ表は 5 部提出し、必ずふりがなをつけること

4）　ﾛｼﾞﾝは各ﾁｰﾑにて用意してください。提出必要はなし。

5）　本大会選手登録は添付書式にて 8 月 18 日(日)ﾌﾞﾛｯｸ長必着のこと。

6）　ﾌﾞﾛｯｸ予選の登録書は各ﾌﾞﾛｯｸ長の指示に従う。

大　会　実　施　要　綱(その2)

競技規則　2024年度公認野球規則及び東海連盟運営規定に基づく(本大会はWﾍｯﾀﾞｰ制を採用する。)

１．試合開始時間について

★１日３試合の場合　　9時00分　11時30分　14時00分

★１日２試合の場合　10時00分　12時30分

前の試合の**4回終了時**にﾒﾝﾊﾞｰ表の交換を実施します。

２．大会規則　同点の運用について

試合は 2 時間制限試合とし、5 回以降試合開始から 2 時間を超えては新しいイニングに入らず、制限時間に達した時点でのイニング（表裏）を最終回とし、そのイニング終了時点で同点の場合 は、それ以降はタイブレーク方式を採用する。決勝戦も同様とする。

7 回終了時同点の場合 2 時間以内であっても延長戦は行わず、タイブレーク方式に入る。

この場合の代打、代走は認められる。 タイブレーク方式は 3 イニングまで継続できるが未決着の場合は抽選とする。抽選は審判員が○×其々9 個のくじを用意し、最終守備、攻撃の 18 人がくじを引き○の多いチームを勝ちとする。

なお、タイブレーク方式中に荒天等で試合続行不可能になった場合は、 試合を中断し抽選とする。決勝戦も同様とする。

尚、ｺｰﾙﾄﾞｹﾞｰﾑは**4回10点差**及び**5回以降7点差**をもって成立する。

３．**投球数の制限**について

本大会は投球数制限を実施します。「ﾘﾄﾙｼﾆｱ統一ｶﾞｲﾄﾞﾗｲﾝ」（2022.2.22Ver.日本協会）に準ずる。尚、各ﾌﾞﾛｯｸ予選でも適用します。様式B-1試合用にﾁｰﾑ記録員が記入する。

勝者ﾁｰﾑは、様式Aに様式Bより転記し、監督、担当審判・理事三者の確認ｻｲﾝを受け、以降の試合に使用する。二日連続の試合では様式Aに翌日の「**投球可能数**」を事前記入してコピー4部を本部席に提出する。試合が一日以上空く場合はコピー提出不要。(同日決定戦試合は様式Aをトス時に開示する）ﾌﾞﾛｯｸ予選にも適用する。

４．審判員について

東海連盟審判部及び各ﾁｰﾑ登録審判二名（三級・四級ﾗｲｾﾝｽ者）で行う。

尚、第一試合の審判員は第一試合開始一時間前に集合のこと。第二試合のﾁｰﾑ審判員は前試合の3回終了時に連盟審判席に集合。その後、全審判員で事前打合せを行う。

⑴ 試合会場が２試合の場合(初日、２日目)

(ア) 第一試合の審判は、第二試合のﾁｰﾑより各２名

(イ) 第二試合の審判は、第一試合のﾁｰﾑより各２名

⑵ 準決勝、決勝は連盟審判部が行う

５．記録について

各ﾁｰﾑ記録員として１名は本部席に入って下さい。(投球数記録、試合結果の記録)

該当試合の記録を各会場の記録者は連盟当番理事にお渡しください。

当該当番ﾁｰﾑは試合結果報告を携帯ﾒｰﾙで下記まで送信願います。

<u>広報・小椋仲臣：ogura@littlesenior-tokai.jp</u>

６．その他

会場当番ﾁｰﾑは審判員へのお茶だしを、３塁側ﾁｰﾑ（老番）は　得点板及びSBOの記録＆表示を行う。

但し、表示設備仕様が分割の場合は１塁側チームで得点表示をお願いします。